

F02D 燃焼機関の制御（車両速度を自動的に制御する車両付属品であって、単一のサブユニットのみに作用するもの B60K31/00; 異なる種類又は異なる機能の車両用サブユニットの関連制御、特定の単一のサブユニットの制御に関するものではない、特定の目的のための道路上の車両の運転制御システム B60W）[2006.01]

注

注 [4]

1. このサブクラスにおいては、下記の用語または表現は以下に示す意味で用いる：
 - ・“燃料噴射”とは可燃性物質を、その背後で連続的または周期的に作動する圧力源、例、ポンプ、によってある空間、例、シリンダ、に導入することを意味する；
 - ・“過給”とは圧力源、例、ポンプ、によって圧縮された燃焼空気を動作空間、例、シリンダ、に供給することを意味する。
2. クラス F01 の前の注に注意すること。
3. このサブクラスにおいては、制御装置の電氣的な観点に特徴があるものはグル - プ 41/00 から 45/00 に分類される。

サブクラス内の索引

サブクラス内の索引

燃焼機関の制御または調整一般

機関の運転中に作動することを特徴とするもの
噴射に関するもの：一般；低圧；その他の手段

1/00;3/00;7/00

空気または混合気の吸入または排出を絞ることによるもの..... 9/00

弁の作動周期に関するもの；圧縮比を変化させるもの

13/00;15/00

シリンダの作動の停止、機関を不作動または無負荷状態とするもの

17/00

燃料または燃焼空気の配分に関するもので他に分類されないもの..... 33/00

複数の相伴った機能に関するもので他に分類されないもの..... 37/00

操作開始手段または駆動手段を特徴とするもの
操作開始が自動でないもの、例、オペレータによるもの

11/00

速度検出の調速機によるか、または内部もしくは外部状態による起動で他に分類されないもの

31/00;35/00

プログラム制御..... 28/00

特殊な機関の制御

燃料を特徴とする機関；使用された燃焼媒質の使用を特徴とする機関；過給を特徴とする機関のためのもの

19/00;21/00;23/00

協働して作動する機関；逆転可能な機関；車両または特殊な装置を駆動する機関

25/00;27/00;29/00

その他の制御

非電氣的なもの..... 39/00

電氣的なもの..... 41/00-45/00

燃料噴射の制御、例、調整

1/00 燃料噴射ポンプの制御、例、高圧噴射型の制御（F02D3/00 が優先）[2]

1/02 ・噴射時期の調整だけに限定されないもの、例、燃料分配量の変更

A 独立した噴射量及び噴射時期調節装置でそれらが関連制御されるもの

D 気筒数制御手段をもつもの

E 二元燃料機関

F 電磁弁式燃料噴射ポンプ〔スビル式〕

K コントロ - ルラックの制御構造

Z その他のもの

1/02 301

・・噴射率を制御するもの

A ポンプ圧力室容積を可変とするもの

B 高圧室と低圧室を連通したもの

C ・プランジャにスビルポートを設けたもの〔分配型用〕

D ポンプ吐出ポートとインゼクタ間に弁を設けるもの

E インゼクタ部の制御

F プランジャストロークを変更するもの〔列型用〕

H 全運転域での噴射率制御

J ・初期噴射率を制御するもの

K ・・アイドリングのためのもの

L パイロット噴射に特徴があるもの

Z その他のもの

1/02 311

・・機関運転状態に応じた噴射量制御

A 特定運転状態時の制御

B ・始動のためのもの

C ・・機関・外気温度に応じたもの

D ・・燃料、潤滑油圧力に応じたもの

E ・・過給圧力に応じたもの〔吸気圧力も含む〕

F ・・大気圧力に応じたもの〔E が優先〕

G ・暖機のためのもの〔B が優先〕

H ・アイドリングのためのもの

J ・過渡運転状態時

K ・負荷の領域

L ・回転数のみの領域

M ・車両の運転状態に応じたもの〔変速機・クラッチ・ブレーキ操作等との関連〕

N ・入力パラメータが温度であるもの〔始動時は除く〕

P ・入力パラメータが圧力であるもの〔始動時は除く〕

Q ・噴射停止

R ・・手動操作によるもの

S ・・自動停止〔キ - スイッチ等の操作も含む〕

T ・・・機関の不適當な作動の防止

U ・・・・過回転防止

V ・・・・逆回転防止

W ・・・・過熱防止〔潤滑油圧力低下によるもの X〕

X ・・・・作動流体圧力異常時対策

Z その他のもの

1/02 321

・・噴射量を制限するもの

A 制限器が固定式のもの

B ・トルク調整が可能なもの〔トルクスプリング等〕

C 制限器位置を任意に変更可能なもの〔構造に特徴があるもの、ただし、制御に特徴があるもの K〕

D ・温度に応じたもの〔吸気、燃料、外気等〕

E ・過給圧力に応じたもの〔ブ - ストコンベンセータ〕

J ・大気圧力に応じたもの

K ・特定の運転状態に応じたもの〔車両状態含む〕

L ・・始動・暖機時

M ・・アイドリング時

	N	・過渡運転時〔遅延・緩衝はSへ〕
	P	・負荷の領域
	Q	・回転数のみの領域
	R	・噴射量制御信号の遅延・緩衝
	S	・急加速・減速時
	Z	その他のもの
1/04		・機関速度に応じる機械的手段によるもの、例、遠心調速機を使用するもの（F02D1/08が優先）
	H	調整、組立、部分品
	J	・ガバナウエイト部に特徴があるもの
	K	・ガバナ部の潤滑
	Z	その他のもの
1/04 301		・遠心式のもの
	A	遠心式調速機
	B	・始動のためのもの
	C	・低回転域制御〔アイドリングを含む〕
	D	・最大負荷時の制御〔最大噴射量制御〕
	E	・最高回転速度制御〔速度変動率〕
	F	・停止のためのもの
	H	・三レバ - 式調速機をもつもの〔RSV型〕
	J	・始動のためのもの
	K	・低回転域制御〔アイドリングを含む〕
	L	・最大負荷時の制御〔最大噴射量制御〕
	M	・最高回転数制御〔速度変動率〕
	N	・停止のためのもの
	P	・全速度調速機と最高・最低調速機のガバナ特性を有するもの
	Q	・切換え手段に特徴があるもの
	S	・過給機付機関用〔ブ - コンは除く〕
	T	・空気調速機を兼用するもの〔コンバインドガバナ〕
	Z	その他のもの
1/04 311		・油圧式のもの
	A	油圧式調速機〔フイ - ドポンプ圧による〕
	B	遠心式手段を含むもの
	C	油圧電気式のもの
	Z	その他のもの
1/04 321		・分配型噴射ポンプ用のもの
	A	分配型燃料噴射ポンプ用
	B	・始動のためのもの
	C	・低回転速度域の制御〔アイドルを含む〕
	D	・最高回転速度制御〔速度変動率〕
	E	・最大負荷時制御〔最大燃料噴射量〕
	F	・停止のためのもの
	Z	その他のもの
1/06		・機関の動作流体の圧力に応じる手段によるもの（F02D1/08が優先）
1/08		・ポンプ制御部への制御信号の伝達、例、動力付きまたは補助動力付きのもの

	A	電気式ガバナ〔絞り弁関係 F02D9/02,331D〕
	B	・アクチュエ - タの構造、配置
	C	・電気・機械式のもの
	D	・電気・空気式
	E	特殊な用途の機関のための制御
	F	噴射弁の制御〔ユニット式を含む、1/02優先〕
	G	・増圧式のもの
	J	複数ポンプ、インゼクタを制御するもの
	Z	その他のもの
1/10		・機械式のもの
1/12		・機械式でないもの、例、液圧式
1/14		・空気圧式
1/16		・噴射時期の調整（F02D1/02が優先）
1/18		・制御信号伝達用の機械的でない手段をもつもの；制御信号の増幅装置をもつもの
	A	タイマピストンによるもの〔分配型〕
	B	・アクチュエ - タの構成
	C	・初期調整
	D	・圧力制御弁を制御するもの
	E	・オ - バ - フロ - 弁を制御するもの
	F	・プランジャにスビル孔を設けたもの〔1/02優先〕
	G	・電磁弁式のもの〔1/02優先〕
	J	・ロ - ドタイマによるもの
	K	・燃料ポンプ圧力によつてのみ制御されるもの
	N	・運転状態に応じた制御
	P	・始動又は暖機時
	Q	・機関温度に応じたもの〔始動時を除く〕
	R	・アイドリング時
	S	・過渡運転時
	T	・負荷の領域
	U	・大気圧との関連制御
	W	・大気圧力に応じたもの
	X	・過給圧力に応じたもの
	Y	・不適当な作動の防止
	H	プランジャに切欠を設けたもの〔列型用〕
	Z	その他のもの
3/00		低圧燃料噴射、すなわち低圧力で噴射された燃料を含んだ燃料 - 空気混合気が大部分機関の圧縮行程で圧縮されるものの制御で、噴射ポンプのみの制御によるものの以外の制御 [2006.01]
	A	吸入空気量に応じて空気・燃料比を調整するもの
	B	・吸入空気量測定装置の構造、配置
	C	・燃料計量、分配機構に特徴があるもの
	D	・電気式計量弁によるもの
	E	・燃料圧力調整機構に特徴があるもの
	G	・燃料噴射弁部に特徴があるもの〔配置含む〕
	H	・複数噴射弁を用いるもの
	J	・燃料通路に空気を混入させるもの
	L	過給機付機関用
	P	流体素子を用いるもの

	Q	検出装置
	Z	その他のもの
制御装置または系が低圧燃料噴射装置の一部を形成する場合はグル - プ F02M69/00 に分類される [5]		
3/02		・連続的な噴射または噴射ノズル上流での連続的な流れを有するもの [2]
3/02 301		・空気計量弁を用いるもの
3/02 311		・ベンチユリ負圧により燃圧を制御するもの
3/04		・燃料の噴射および気化の制御, 例. 両者が選択的に可能な装置の制御
7/00		その他の非電氣的な燃料噴射の制御 [4]
7/02		・圧縮空気によって燃料が噴射される燃料噴射の制御
9/00		空気の, または燃料および空気の吸入管または排気管を絞ることによる機関の制御
	A	絞り弁開度検出〔機械的特徴点をもつもの〕
	B	・特定開度の検出
	Z	その他のもの
9/02		・吸気管に関するもの (導管中の絞り弁, またはその配置 F02D9/08)
	A	特定型式の機関を制御するもの
	B	・気筒数制御機関用
	C	・過給機付機関用
	D	・吸気管内タイミングバルブを備える機関用 (タイミングバルブは F02B29/ が優先)
	E	・副燃焼室付機関用
	F	・他に分類されないディ - ゼル機関用
	G	・他に分類されない 2 サイクル機関用
	H	特種用途の機関を制御するもの
	J	変速機・クラッチの作動に関連した制御 (9/02,305H が優先)
	K	・変速機・クラッチの切替中の制御
	L	・変速・クラッチレバ - で制御するもの〔船用等〕
	M	・自動変速機を備えたもの (K が優先)
	N	・無段変速機を備えたもの
	P	他に分類されない車両駆動用
	Q	他の制御対象との関連制御
	R	・燃料供給との関連制御 (他の分類が優先)
	S	・EGR との関連制御
	T	スロットルバイパスの制御 (F02D33/41- が優先)
	U	他に分類されない電氣的制御
	Z	その他のもの
9/02 301		・機関運転状態に応じた制御
	A	他に分類されない吸気管内負圧調整弁 (9/02B が優先)
	Z	その他のもの
9/02 305		・・・始動・暖機・アイドル時の制御
	A	運転状態に応じた制御一般
	B	・始動時対策手段をもつもの
	C	・高温始動時用のもの
	D	・暖機状態に応じたアイドル制御 (B が優先)
	E	・温度に応じて制御するもの
	F	・チョ - ク弁との関連制御

	G	・負荷に応じたアイドル制御
	H	・・変速機・クラッチ作動時の負荷
	J	・・発電負荷
	K	・・パワ - ステアリングの負荷
	L	・・ク - ラ・エアコンの負荷
	M	・他の制御要素との関連制御
	N	操作装置, 含. 電熱式アクチュエータ
	P	・アイドル制御用電動アクチュエータ
	Q	・アイドルアジャスタ〔ネジ等〕
	R	ディ - ゼル機関用
	Z	その他のもの
9/02 311		・・・加速時の制御
9/02 315		・・・減速時の制御
	A	車両・機関状態に応じて制御するもの
	B	・他の制御対象との関連制御
	C	・減速時以外の制御も行うもの
	D	・・アイドルアップ機能も有するもの
	E	・減速時にアイドル開度以上閉じるもの
	F	・電氣的に制御するもの (B-E が優先)
	G	・ダッシュボット・スロットルポジショナ用 (B-F が優先)
	H	・スロットルオ - プナ用 (B-G が優先)
	J	制御装置の部分構造 (A-H が優先)
	K	ディ - ゼル機関用
	Z	その他のもの
9/02 321		・・・低負荷・高負荷時の制御
	A	ディ - ゼル機関用
	Z	その他のもの
9/02 325		・・・停止時の制御
	A	ディ - ゼル機関用
	Z	その他のもの (異常時の停止は 9/02,341 が優先)
9/02 331		・・定回転数制御
	A	遠心式ガバナをもつもの (B,D が優先)
	B	流体式ガバナをもつもの, 例. エアガバナ
	C	・ファンガバナをもつもの
	D	電氣式ガバナをもつもの
	E	定速走行用〔機械的特徴点をもつもののみ分類〕
	Z	その他のもの
9/02 341		・・不適当な作動の防止
	A	絞り弁操作系統故障対策用
	B	・機関を停止させるもの
	C	・絞り弁操作作用センサ・制御回路の故障対策用
	D	・故障防止用
	E	変速機・クラッチ操作時対策用
	F	スリップ対策用
	G	排気浄化装置対策用
	H	過給機付機関用 (A-G が優先)
	J	過負荷・加熱対策用 (A-H が優先)

	K	過回転防止・最高速制御 (A-J が優先)
	L	逆転・吹き返し対策用
	Z	その他のもの
9/02 351	..	調整・操作装置
	A	機械的制御機構によるもの (K,M が優先)
	B	・初期操作部, 例. 手動レバ -, ペダル, グリップ
	C	.. 所定位置での係止手段をもつもの
	D	・初期操作部と絞り弁駆動レバ - 部間の機構
	E	.. 開度特性を変える手段をもつもの
	F	.. 緩衝手段を介在させるもの (B-F は F02D11/ が優先)
	G	・絞り弁駆動レバ - 部
	H	.. アイドル調整ネジ (電動式 N)
	J	.. リタ - ンスプリング
	K	流体式制御機構によるもの
	L	・電氣的制御手段をもつもの
	M	電気式制御機構によるもの
	N	・閉弁位置を制御するもの
	P	・電気式アクチュエ - タ部
	Z	その他のもの
9/02 361	..	複数絞り弁の制御
	A	気筒毎に複数の吸気通路をもつもの
	B	・副燃焼室付機関用
	C	・開閉弁をバイパスする吸気通路をもつもの
	D	・口 - タリ型スワ - ル制御弁をもつもの
	E	・各吸気通路に燃料供給装置をもつもの
	F	・気筒毎に複数の吸気弁をもつ機関用 (B-E が優先)
	G	気筒数制御用開閉弁をもつもの
	H	絞り弁を直列に配置したもの (A-G が優先)
	J	絞り弁を並列に配置したもの (A-G が優先)
	K	・多連気化器用
	Z	その他のもの
9/04		・排気管に関するもの (導管中の絞り弁, またはその配置 F02D9/08)
	A	暖機・アイドル時に閉じるもの
	B	・排気ブレ - キ時にも閉じるもの
	C	他の機関制御要素との関連制御
	D	・吸気系制御要素との関連制御
	E	消音・排気浄化・吸気加熱対策用
	F	気筒数制御機関用
	G	過給機付機関用
	H	2 サイクル機関用
	Z	その他のもの
9/06	..	排気ブレ - キ
	A	他の制御対象との関連制御
	B	・吸気系制御対象との関連制御
	C	・排気弁との関連制御
	D	・他の制動手段との関連制御
	E	.. 車両用ブレ - キとの関連制御
	F	暖機・アイドル時にも閉じるもの

	G	機関の停止・安全対策用 (A が優先)
	H	過給機付機関用 (A が優先)
	J	排気圧力の一部を逃がすもの
	K	排気ブレ - キ解除の制御
	L	バルブ・アクチュエ - タの構造
	M	・スライド式バルブをもつもの
	N	複数の排気ブレ - キバルブの制御
	Z	その他のもの
9/08		・特に上記の制御に適用した絞り弁; そのような弁の導管中における配置 [2006.01]
9/10	..	回転軸上に支持された弁板のあるもの
	A	弁自体の構造
	B	・複数の分割された弁構造を有するもの
	C	軸・軸受の構造
	D	・排気系バルブ用
	E	.. 軸受部にシ - ルをもつもの
	F	・軸受部にシ - ルをもつもの (E が優先)
	G	弁の駆動・調整装置 (吸気系絞り弁用は 9/02,351 が優先)
	H	弁の配置・スロットルボディ - の関連
	J	弁またはその周囲に電熱体をもつもの
	Z	その他のもの
9/12	..	滑動可能に支持された弁部材のあるもの; 導管の長手方向に可動な弁部材のあるもの
9/14	...	導管を横断する方向に滑動する部材
	A	排気管用
	Z	その他のもの
9/16	...	回転式の部材
9/18	..	弾性弁部材のあるもの
11/00		自動式でない機関制御操作開始手段, 例. オペレ - タによる操作開始手段のための構成または適用 (特に逆転のためのもの F02D27/00) [2006.01]
11/02		・手, 足等, オペレ - タにより制御される操作開始手段で特徴づけられるもの [5]
	A	エンジン停止用操作装置
	B	・停止位置保持・解除手段に特徴があるもの
	C	スイッチを連動操作するもの
	D	・停止スイッチを連動操作するもの
	E	ワイヤ・リンクの連結・調整
	F	・操作部の連結
	G	・制御部の連結
	H	レギュレ - タハンドル
	J	操作範囲の制限
	K	誤操作防止
	L	操作位置での係止
	M	・押圧係止するもの
	N	・かけ止め係止するもの
	P	操作手段の構造
	Q	・アクセルレバ - 部構造, 含. ノブ
	R	・グリップ部構造
	S	・ペダル部構造
	T	操作手段の配置
	U	制御レバ - の位置保持手段

11/04 Z その他のもの
・機械的制御機構で特徴づけられるもの (F02D11/06 が優先) [2006.01]

A 単一の制御系
B ・ガバナ付機関
C ・操作力の調整
D ・応答性の変更
E ・操作レバ - と制御レバ - の伝達特性を変更するもの
F 単一の制御対象に対して複数の入力部をもつもの
G ・他の操作手段と連動して制御レバ - を操作するもの
H ・アクセルレバ - とペダルの連結構造

J ・定速走行装置〔機構に特徴があるもの〕
L 複数の制御対象をもつもの
M ・制御対象がクラッチを含むもの
N ・制御対象が変速装置を含むもの
P ・制御対象がチョ - クを含むもの
Q ・制御対象がデコンプを含むもの
R ・制御対象が停止装置を含むもの
S ・制御対象が複数の絞り弁であるもの

11/06 Z その他のもの
・非機械的制御機構、例、流体式制御機構、または動力付きあるいは補助動力付きの制御機構で特徴づけられるもの [5]

A 流体アクチュエ - タの構造
B 制御レバ - の操作
C ・アイドルリングのためのもの
D ・始動又は停止のためのもの
E ・負荷に応じたもの
F ・変速機・クラッチ操作時の制御
H ・段階的に制御するもの
J ・故障・異常時対策手段をもつもの
K ・操作量の制限
L ・排気絞り弁の制御

11/08 Z その他のもの
・空気圧式のもの [5]

A 圧縮空気により制御レバ - を駆動するもの

11/10 Z その他のもの
・電気式のもの [5]

A 電気式アクチュエ - タの構造又は配置
B ・アクチュエ - タと制御レバ - 間の動力伝達部に特徴があるもの
C ・アクチュエ - タ自体の構造に特徴があるもの
D ・アクチュエ - タの制御回路に特徴があるもの
E 電気アクチュエ - タによる制御
F ・アクセル又は制御レバ - の操作量を補正するもの
G ・始動又は暖機のためのもの
H ・アイドルリングのためのもの
J ・停止のためのもの
K ・アクセル操作量と制御レバ - の操作特性を変更するもの
N 機械的操作手段を備えるもの
P ・定速走行装置
Q 安全装置

U 操作部材の位置検出又は信号処理のための構成

13/00 Z その他のもの
吸気または排気弁の作動特性、例、タイミング、の変更による機関出力の制御 [2006.01]

13/02 ・機関運転中のもの

A 2 サイクル機関用
B 過給機付機関用
C 副室用バルブを備えた機関用
D 吸気バルブで吸気量制御を行う機関用
E 複数の吸排気バルブの 1 つだけが停止するもの
F 吸気管内に吸気タイミング制御弁をもつもの
G バルブ制御回路・制御手段 (制御機構は F01L)

H ・特定運転領域のための制御
J ・他の制御対象との関連制御
K 燃焼室内排気残留・内部 EGR のためのもの
L 特殊な機能のためのバルブを備えたもの

13/04 Z その他のもの
・機関をブレ - キとして使うもの

A シリンダ内圧縮空気を排出するもの、例、パワ - タ - ド (弁装置 F01L13/06 優先)
B ・排出専用の弁を備えたもの

13/06 Z その他のもの
・シリンダを休止させるもの

A 特殊機関用 (デイ - ゼル機関・過給機付機関等 :F02D17/02A 参照)
B 他の制御対象との関連制御
C ・燃料供給との関連制御〔単なる燃料供給停止は除く〕
D ・吸気系制御との関連制御
E 気筒数切換時・部分気筒運転中のバルブ制御
F 気筒数制御手段一般
G 制御機構に特徴を有するもの (バルブ駆動機構のみは F01L13/)

13/08 Z その他のもの
・機関を不動作または無負荷状態とするもの

A デコンプ用
Z その他のもの (吸排気弁の作動による機関停止一般 F02D17/00H; 吸排気弁の作動による異常時の機関停止 F02D17/04)

15/00 圧縮比を変化させるもの [2006.01]

A 圧縮ガスを放出するもの
B ・始動用デコンプ・停止のためのもの

C ・2 サイクル機関用のもの
D ・自動的な減圧・解除〔C が優先〕
E 給気量の変更によるもの〔吸気弁のタイミング変更も含む〕

15/02 Z その他のもの
・ピストン行程の変更または変位によるもの

A ピストンピン部分での行程変更
B ピストンヘッド上面の移動による行程変更
C クランクピン部分での行程変更

15/04	Z	その他のもの	M	・吸排気バルブを制御するもの (F02D13/06 が優先; バルブ機構は F01L13/)	
		・ピストン行程を変化させないで圧縮空間容積を変更するもの	N	・点火系を制御するもの (F02P が優先)	
	A	機関運転状態に応じた圧縮比の制御	P	・排気処理装置を制御するもの	
	B	・特定運転状態時の制御	Q	・排気の還流を制御するもの	
	C	・他の制御対象との関連制御	R	・燃料供給を制御するもの (他の分識が優先)	
	D	圧縮比変更のための構造に特徴のあるもの [A が優先]	S	変速機・クラッチの作動に関連した制御	
	E	・副室の容積を可変とする構造	T	外部負荷に関連した制御	
	F	・運転状態に応じて可変とする構造	U	部分気筒切換時・運転中の制御	
	G	・副室を連通または非連通とするもの	V	・作動停止気筒の選択・気筒数多段制御	
	H	・燃焼室内に容積調整部材を突出させるもの	W	全気筒運転に切換え時の制御	
17/00	Z	その他のもの	X	制御装置自体・配置	
		個々のシリンダを休止させて機関を制御するもの; 機関を不作動または無負荷状態とするもの (吸気または排気弁の作動特性を変更して機関を制御または不作動の状態とするもの F02D13/00)	Y	気筒数制御機関自体の要素	
	A	機関停止時の制御対象が特定されるもの	Z	その他のもの (先掲分識が優先; 除:P 及び展開分識)	
	B	・燃料系を制御するもの	17/04	・機関を不作動または無負荷状態とするもの, 例・異常状態に基づくもの (潤滑状態によるもの F01M1/22; 冷却状態によるもの F01P5/14)	
	C	・高圧燃料噴射の制御		A	エンジン温度の異常時 [油温・水温を含む: 除・排気温]
	D	・ポンプ内部・ガバナ・ラックを直接制御するもの		B	速度の異常時 [車速を含む]
	E	・燃料戻し通路を制御するもの (F02M37/00331 参照)		C	潤滑系の異常時 (除: 潤滑油温度 A)
	F	・点火系を制御するもの		D	冷却系の異常時 (除: 冷却水温度 A)
	G	・吸気管・排気管の弁を制御するもの		E	絞り弁作動系の異常時
	H	・吸排気バルブを制御するもの, 含・デコンバルブ (F02D13/08 が優先)		F	燃料系の異常時
J	・シリンダ内に加圧空気を供給するもの	G		制御装置の異常時, 含・回路・アクチュエータ	
K	停止用操作レバ・機構	H		過負荷・焼付時, 除・焼付防止	
L	・他の操作を連動するもの	J		衝突・傾斜・転倒時	
17/02	M	停止時の関連制御	K	作業機・作業者保護用, 含・一般車両以外のエンジン駆動機器の保護	
	N	・ランオン・アフタファイア防止	L	過給機保護用	
	P	自動停止	M	排気浄化装置保護用	
	Q	・自動停止・始動を行うもの	N	逆転時	
	R	・フライホイールによる始動手段をもつもの	P	・逆転検出手段に特徴のあるもの	
	Z	その他のもの	Q	・吸排気管の弁を制御するもの	
		・作動休止 (多機関配列における機関の休止 F02D25/04)	R	・燃料系を制御するもの	
	A	特定機関用	S	・噴射ポンプを制御するもの	
	B	・ディゼル機関用	T	複数の異常状態に応じた制御, 例・潤滑油及び冷却水の異常	
	C	・過給機付機関用 (過給機付機関特有のもの F02D23/)	U	特定されない異常時の制御, 例・潤滑油または冷却水等の異常	
D	・圧縮機として作動する機関用 (F04B41/04 が優先)	V	その他の異常時の停止制御		
E	・クランク軸 2 分割式機関用 (F02D25/04 が優先)	Z	その他のもの (異常時の停止以外は 17/00 が優先)		
特殊な形式の機関または特殊な用途の機関に特有の制御					
		19/00	液体でない燃料, 複数の燃料または可燃性混合物に添加された燃料でない物質を使用することを特徴とする機関の制御 (燃料でない物質で気体状のもの F02D21/00)		
		19/02	・気体燃料で作動する機関に特有のもの [2006.01]		
		A	特殊ガス使用, 例・木炭ガス, 消化ガス		
		B	・水素ガス使用		
		C	・改質ガス使用		

	D	ガス噴射式機関用 (A-C が優先)		A	気筒数制御機関用
	E	・ディ - ゼル機関 (液体燃料も供給するもの 19/08 が優先)		B	過給機付機関用
	F	空燃比制御をするもの		C	多点着火機関用
	Z	その他のもの		Z	その他のもの
19/04		・固体燃料, 例, 微粉炭, で作動する機関に特有なもの	21/10		・燃料 - 空気混合気に 2 次空気が添加されるもの [2006.01]
19/06		・2 種以上の燃料によって作動する機関, 例, 軽油および重油燃料を交代使用できるもの, であって消費燃料を特定しない機関を除いた機関に特有のもの		A	排気ガス成分により制御するもの (B-F が優先)
	A	アルコ - ル燃料と切換えるもの		B	燃料制御との結合
	B	ガス燃料と切換えるもの		C	絞り弁制御との結合
	C	・常温で液体燃料の気化ガス, 例, 改質ガス, と切換えるもの		D	点火系制御との結合
	D	・液化ガス, 例, LPG, とガソリンとを切換えるもの	23/00	E	排気系二次空気との結合
	E	灯油とガソリンとを切換えるもの		F	EGR 制御との結合
	F	・気化器で切換えるもの		G	気筒数制御機関用 (A-F が優先)
	G	重油燃料を切換えるもの		Z	その他のもの
	Z	その他のもの			過給されることを特徴とする機関の制御
19/08		・同時に 2 種以上の燃料を使用するもの (F02D19/12 が優先)		A	特定型式機関の制御
	A	軽質油と重質油を供給するもの		B	・気筒数制御機関用
	B	改質燃料を供給するもの		C	・排気脈動による過給機を備えたもの
	C	ガス燃料を供給するもの (B が優先)		D	・タ - ピンに電動機・発電機を備えたもの
	D	液体アルコ - ル類を供給するもの (B,C が優先)		E	空燃比制御
	Z	その他のもの (燃料の切換えと混合の両方を行うもの 19/06 が優先)		F	絞り弁制御
19/10		・主燃料が気体である圧縮点火機関に特有のもの		G	スロットルバイパス弁制御
19/12		・燃料でない物質またはアンチノック剤, 例, アンチノック性燃料, を添加して作動する機関に特有のもの [2006.01]		H	点火系制御
	A	水・水蒸気を添加するもの	23/02	J	EGR 制御
	Z	その他のもの		K	吸排気弁制御
21/00		空気中のものでない酸素またはその他の燃料でない気体が供給されることを特徴とする機関の制御		L	圧縮比制御
21/02		・酸素が供給される機関に特有のもの		M	気化器の制御
21/04		・密閉回路または準密閉回路で排気ガスが循環するもの		N	その他の制御対象を制御するもの
21/06		・燃焼空気に他の燃料でない気体が添加される機関に特有のもの		P	複数の制御対象を制御するもの
21/08		・機関の排気ガスが添加されるもの [2006.01]		Z	その他のもの (気化器以外の燃料制御 23/02 が優先)
	L	排気ガスの添加のみに特徴を有するもの			・燃料噴射形の機関
	Z	その他のもの		A	燃料噴射量制御
21/08 301		・他の機関制御との結合		B	・低圧燃料噴射用
	A	吸気系制御との結合		K	・機関の負荷状態に応ずるもの
	J	・吸気系二次空気との結合		L	・過過給を防止するもの
	B	・ディ - ゼル機関用		M	・機関温度・吸気 (給気) 温度に応ずるもの
	C	燃料系制御との結合		N	・異常, 例, 機能不全, 故障, 時の制御 (L が優先)
	D	・ディ - ゼル機関用		C	・高圧燃料噴射用
	E	帰還制御との結合 (A,C,F,G が優先)	25/00	D	・噴射ポンプのみを制御するもの
	F	排気系二次空気制御との結合 (J が優先)	25/02	E	・始動・暖機・アイドル時の制御
	G	点火系制御との結合	25/04	F	・加速時の制御
	H	ディ - ゼル機関用 (A-E が優先)		G	・異常時の制御
	Z	その他のもの		H	燃料噴射時期制御
21/08 311		・特殊機関用		J	燃料圧力制御
				Z	その他のもの
			25/00		複数の協調して作動する機関の制御
			25/02		・機関速度を同期させるもの
			25/04		・機関休止によるもの
				A	クラッチにより切離されるもの
				Z	その他のもの [25/02 が優先]
			27/00		逆転可能なことを特徴とする機関の制御
				A	燃料噴射の制御
				B	高圧空気供給の制御
				C	吸排気弁駆動装置の操作
				Z	その他のもの

27/02	・設定された作動を行なうもの [2006.01]	A	停車・発進時にエンジンの停止・再始動を行うもの、すなわちエコランシステム
28/00	機関のプログラム制御 [2006.01]	B	始動時の制御（暖機終了後に停止するものを含む）
	A 自動運転用	C	停止時の制御
	B 遠隔制御用	Z	その他のもの
	C 機関試験用		
	Z その他のもの	29/02 331	・・アイドル時の制御
29/00	機関の作動に不可欠な部品または補機以外の装置であって機関により駆動されるものに特有な制御、例．機関外からの信号による機関の制御 [2]	A	負荷に応じたアイドルアップ（変速機・クラッチ作動負荷に応じた制御 F02D29/00, ポンプ負荷に応じた制御 F02D29/04, 発電機負荷に応じた制御 F02D29/06）
	A 航空機用機関特有の制御	Z	その他のもの
	B 作業機用機関の制御	29/02 341	・・制動時の制御
	C 自動変速機付機関の制御（変速制御も行うもの B60W10）	29/04	・ポンプ駆動の機関に特有のもの
	D ・アイドル時の制御（F02D29/02, 331 が優先）	A	冷凍機・ク - ラ駆動機関
	E ・変速中絞り弁を全閉するもの	B	・補機としてのク - ラを駆動する機関（エアコンを駆動するものを含む）
	F 手動変速機付機関の制御	C	・・アイドル時の制御
	G クラッチ作動との関連制御（クラッチ制御も行うもの B60W10）	D	・冷凍機・ク - ラ駆動の専用機関
	Z その他のもの	E	圧縮機駆動機関（F02D29/04A-D が優先）
29/02	・車両を駆動する機関に特有のもの；可変ピッチのプロペラを駆動する機関に特有のもの [2]	F	液体ポンプ駆動機関
	A 船用機関に特有のもの	G	・油圧アクチュエ - タ用ポンプ駆動機関
	B ・可変ピッチプロペラ駆動機関用	H	・・可変容量型ポンプをもつもの
	C ・スロットル駆動レバ - 部分	Z	その他のもの
	E 車両試験時の運転制御	29/06	・発電機駆動の機関に特有のもの
	F 補機駆動に応じた制御（ポンプの駆動に応じた制御 F02D29/04, 発電機の駆動に応じた制御 F02D29/06）	A	特定用途の発電機用
	G パワステアリングの作動に応じた制御	B	・非常用発電機
	H 無線・音波等による車両の遠隔制御	C	・溶接用発電機
	J 特殊車両用	D	・車両駆動モ - タ用発電機（シリ - ズ式ハイブリッド車両 B60K6/46）
	K 安全対策手段をもつもの、例．盗難防止手段をもつもの	E	・機関補機としての発電機
	L 運転管理・表示	F	・・始動・暖機・アイドル時の制御
	Z その他のもの	G	・・機関のトルク変動抑制制御
29/02 301	・・車速制御（定速走行 B60K31/00）	H	運転状態に応じた自動制御（F02D29/06A-G が優先）
	A 定速走行用	J	・始動・暖機時の制御
	B ・機械的特徴点を備えたもの	K	・アイドル・負荷遮断時の制御
	C ・電氣的制御一般	L	・負荷を検出して制御するもの（電圧を検出して制御するものを含む）
	D 車間距離に応じた車速制御	M	・・負荷投入時の制御
	Z その他のもの	N	・回転数を検出して制御するもの
29/02 311	・・車速制限	P	周波数を切換えるもの
	A 加速スリップ・スキッド防止用	Q	異常時制御・安全装置
	B 最高車速を制限するもの（制御対象が特定されないものを含む）	Z	その他のもの
	C ・給気系統を制御するもの（絞り弁やアクセル系統一般を制御するものを含む）	その他の非電氣的な燃焼機関の制御 [4]	
	D ・・2 次絞り弁を制御するもの	31/00	非電氣的な速度検出のガバナ - を燃焼機関の制御に使用するもので他に分類されないもの
	E ・・アクセルペダルと絞り弁間の連結機構を制御するもの	31/00 301	・速度検出のガバナ - の構造に特徴があるもの
	F ・燃料系統を制御するもの	A	速度検出部から出力制御部までの構造に特徴があるもの
	G ・点火系統を制御するもの	B	・速度検出部の構造に特徴があるもの
	H ・その他の制御対象を制御するもの	C	・ガバナレバ - を用いるもの
	J ・複数の制御対象を関連して制御するもの	D	・・ガバナレバ - 自体に特徴があるもの
	Z その他のもの	E	潤滑装置
29/02 321	・・始動・停止の制御	Z	その他
		31/00 310	・燃焼機関の制御に特徴があるもの
		A	特殊な型式の燃焼機関

	B	特殊な用途の燃焼機関	C	多気筒機関
	C	特殊な運転状態のためのもの	D	・気筒数制御機関
	D	・制動・停止	E	過給機付機関
	E	・安全装置	F	EGR 付機関
	Z	その他	G	リ - ンバ - ン機関
33/00		燃料または燃焼空気の配分の非電氣的な制御で他に分類されないもの	H	・成層燃焼機関
33/00 301		・特殊な型式の燃焼機関のための非電氣的な制御で他に分類されないもの	J	・渦流燃焼機関
	A	排気系に浄化装置を備えた機関	K	リ - ンリッチ機関
	B	2 サイクル機関	L	蒸発燃料処理装置付機関
	C	多気筒機関	M	ガソリン以外の燃料を用いる機関
	D	・気筒数制御機関	Z	その他
	E	過給機付機関	35/00 305	・特殊な用途の燃焼機関のための非電氣的な制御で他に分類されないもの
	F	EGR 付機関	A	船舶用機関
	H	成層燃焼機関	B	陸上作業用機関
	J	渦流燃焼型機関	C	・工事用機関
	K	リ - ンリッチ機関	D	・農作業用機関
	L	蒸発燃料処理装置を有するもの	E	・発電機駆動用機関
	M	ガソリン以外の燃料を使用する機関	F	・ポンプ圧縮機駆動用機関
	Z	低圧燃料噴射型	Z	その他
33/00 303		・ディ - ゼル機関のためのもの	35/00 310	・特定の運転状態のための制御信号を発生する非電氣的な制御手段で他に分類されないもの
	E	過給機付き	A	過渡時
	F	EGR 付き	B	・始動, 暖機
	M	ガソリン以外	C	・アイドル
	Z	その他のもの	D	・アイドルアップ
33/00 305		・特殊な用途の燃焼機関のための非電氣的な制御で他に分類されないもの	E	・加速
33/00 310		・特定の運転状態のための非電氣的な制御で他に分類されないもの (アイドルスピ - ドコントロールバルブは F02 M69/32)	F	・減速
	A	過渡時	G	・停止 [異常時のための停止手段は 345]
	B	・始動又は暖機	H	負荷の領域
	C	・アイドル	J	・低負荷時のみ
	D	・アイドルアップ	K	・高負荷時のみ
	E	・加速	L	・車両の補機 [ク - ラ - ・パワステ等]
	F	・減速	M	・車両の走行状態 [クラッチ, ギヤ, ブレ - キ等]
	G	・停止	N	・機関回転数, 車速のみに応じた領域
	H	負荷の領域	P	大気状態
	J	・低負荷時	Q	機関温度 [冷却水温, 油温, 燃料温等]
	K	・高負荷時	R	・排気系の温度
	L	・車両の補機, 例 . ク - ラ - , パワステ	S	電源電圧
	M	・車両の走行状態, 例 . クラッチ, ギヤ, ブレ - キ	T	エンジン製造時の初期調整, エンジンの劣化に対する補正, エンジンの機種毎の補正
	N	・機関回転数, 車速のみに応じた領域	Z	その他
	P	大気状態	35/00 312	・特定の運転状態のための補正の導入 (特有の制御パタ - ンを有するもの)
	Q	機関温度	A	過渡時
	R	・排気系	B	・始動, 暖機
	S	電源電圧	C	・アイドル
	Z	その他のもの	D	・アイドルアップ
33/00 345		・燃焼機関の異常状態のための安全装置または表示装置	E	・加速
33/02		・燃焼空気の配分	F	・減速
35/00		機関の外部または内部状態による機関の非電氣的な制御で他に分類されないもの	G	・停止 [異常時のための停止手段は 345]
35/00 301		・特殊な型式の燃焼機関のための非電氣的な制御で他に分類されないもの	H	負荷の領域
	A	ディ - ゼル機関	J	・低負荷時のみ
	B	2 サイクル機関	K	・高負荷時のみ
			L	・車両の補機 [ク - ラ - ・パワステ等]

	M	・車両の走行状態〔クラッチ、ギヤ、ブレ - キ等〕		A	温度
	N	・機関の回転数、車速のみに応じた領域		B	・冷却水温
	P	大気状態		C	・排気系温度
	Q	機関温度〔冷却水温、油温、燃料温等〕		D	・安全装置
	R	・排気系の温度		E	大気状態
	S	電源電圧		F	・吸気温
	T	エンジン製造時の初期調整、エンジンの劣化に対する補正、エンジンの機構毎の補正		G	・湿度
	Z	その他		H	・大気圧
35/00	314	・・・特定の運転状態の判別及び特定の運転状態のためのセンサ信号の前処理のための手段に特徴があるもの	35/00	362	・・・クランク軸位置、機関回転数、車速を検出するもの
	A	過渡時		A	クランク軸位置の検出
	B	・始動、暖機		B	・基準位置信号も出力するもの
	C	・アイドル		C	・・・上死点
	D	・・・アイドルアップ		D	・気筒判別
	E	・加速		E	・点火信号により検出するもの
	F	・減速		F	・安全装置
	G	・停止〔異常時のための停止手段は 345〕		G	機関の回転数の検出
	H	負荷の領域		H	・回転数変動
	J	・低負荷時のみ		K	・安全装置
	K	・高負荷時のみ		L	車速の検出
	L	・車両の補機〔ク - ラ - ・パワステ等〕		M	・安全装置
	M	・車両の走行状態〔クラッチ、ギヤ、ブレ - キ等〕		Z	その他
	N	・機関の回転数、車速のみに応じた領域	35/00	364	・・・燃焼機関の負荷を検出するもの
	P	大気状態		A	トルク
	Q	機関温度〔冷却水温、油温、燃料温等〕		B	・トルク変動
	R	・排気系の温度		C	・安全装置
	S	電源電圧		D	負圧
	T	エンジン製造時の初期調整、エンジンの劣化に対する補正、エンジンの機構毎の補正		E	・過給圧
	Z	その他		F	・安全装置
35/00	320	・・・閉ル - プ補正を導入するもの		G	スロットル弁開度
35/00	345	・・・燃焼機関の異常状態のための安全装置または表示装置		R	・特定開度で信号を出力するもの
	A	異常燃焼防止		S	・・・開度に比例した信号を出力するもの
	B	・ノッキング防止〔ノッキングの判定は 368〕		H	・・・すべり抵抗を用いるもの
	C	スト - ル防止		J	・安全装置
	D	過負荷防止		K	燃料供給状態
	E	過熱防止		L	・燃料残量
	F	過回転防止		M	・燃費
	G	スリップ防止		N	・燃料供給量・流量
	H	逆転防止		P	・燃料供給時期
	J	過給防止		Q	・安全装置
	K	燃料供給異常の防止		Z	その他
	L	異常時に燃焼機関を停止するための停止手段に特徴があるもの	35/00	366	・・・吸入空気量によるもの
	Z	その他		A	動圧によるもの
35/00	355	・特定の運転状態に依存しない一般的な燃焼機関の制御装置の特徴		B	・フラップ式
35/00	360	・・・燃焼機関を制御するために特有な構造を有するセンサ又はセンサの燃焼機関への取り付け（センサ自体の構造はそれぞれのサブクラスを参照）		C	可変ベンチユリ - 型
				D	吸入負圧により測定するもの
				E	熱線式
				F	・バイパス通路に設けたもの
				G	カルマン式
				H	・吸気通路の形状に特徴があるもの
				J	音波の伝達速度から求めるもの
				K	複数の信号から求めるもの
				L	エアフロ - センサの配置
				M	・複数のエアフロ - センサをもつもの
				N	安全装置
				Z	その他のもの
35/00	368	・・・燃焼状態を検出するもの			

A ノッキング
 B O₂ センサ
 C ・とりつけ
 D ・保護力バ - を有するもの
 E ・排気管の形状に特徴があるもの
 Z その他
 35/00 370 ・制御装置の構成
 A 制御手段間又は制御手段と機関とを接続するためのコネクタの構造
 B パキユ - ムタンク
 C ダイヤフラム
 D バイメタル, サ - モワツクス
 E エア - フィルタ -
 F ベロ - ズ
 G コイル
 H ・モ - タ
 J 弁, 弁座
 K 安全装置
 L ・防振
 M ・耐摩耗性向上
 N ・防水
 P ・防音
 Z その他
 35/00 372 ・駆動信号に応じた信号を生成するための手段
 35/00 374 ・機械的に駆動するもの
 A 変位量を制御するもの
 D 電気信号を生ずるもの
 E 液体流量を制御するもの
 G 気体圧力を制御するもの
 Z その他
 35/00 376 ・遠心力
 A 変位量を制御するもの
 D 電気信号を生ずるもの
 E 液体流量を制御するもの
 G 気体圧力を制御するもの
 Z その他
 35/00 378 ・気体の圧力で駆動するもの
 A 変位量を制御するもの
 D 電気信号を生ずるもの
 E 液体流量を制御するもの
 G 気体圧力を制御するもの
 H ・負圧スイッチ〔導通・非導通を制御するもの〕
 K ・負圧遅延弁, 絞り・オリフイス, 逆止弁, 圧力差保持弁, パキユ - ムリミッタ -
 N ・設定した圧力の負圧を作るもの
 P ・2種類以上の負圧を混合するもの
 Q ・出力の負圧を検出してフィードバックするもの
 Z その他
 35/00 380 ・大気圧を導入するもの
 A 変位量を制御するもの
 D 電気信号を生ずるもの
 E 液体流量を制御するもの
 G 気体圧力を制御するもの
 H ・負圧スイッチ〔導通・非導通を制御するもの〕

K ・負圧遅延弁, 絞り・オリフイス, 逆止弁, 圧力差保持弁, パキユ - ムリミッタ -
 N ・設定した圧力の負圧を作るもの
 P ・2種類以上の負圧を混合するもの
 Q ・出力の負圧を検出してフィードバックするもの
 Z その他
 35/00 382 ・脈動圧を導入するもの
 35/00 384 ・液体の圧力で駆動するもの
 35/00 386 ・温度に応じて生じる力を用いるもの (バイメタル等)
 A 変位量を制御するもの
 D 電気信号を生ずるもの
 E 液体流量を制御するもの
 G 気体圧力を制御するもの
 Z その他
 35/00 388 ・電気的に駆動するもの
 A 変位量を制御するもの
 D 電気信号を生ずるもの
 E 液体流量を制御するもの
 G 気体圧力を制御するもの
 H ・負圧スイッチ〔導通・非導通を制御するもの〕
 K ・負圧遅延弁・絞り・オリフイス・逆止弁・圧力差・保持弁・パキユ - ムリミッタ -
 N ・設定した圧力の負圧を作るもの
 P ・2種類以上の負圧を混合するもの
 Q ・出力の負圧を検出してフィードバックするもの
 Z その他
 35/00 396 ・複数のアクチュエータを共通に制御するためのもの
 35/00 398 ・制御装置の燃焼機関・車両への取り付け
 35/02 内部状態によるもの
 37/00 機関の複数の作用の結合的で非電氣的な制御で他に分類されないもの
 37/00 301 ・制御対象
 A 点火を制御するもの
 B ・点火時期
 C グロ - プラグを制御するもの
 D 燃料 - 空気の混合を制御するもの〔E-L 優先〕
 E ・空燃比〔制御手段を限定できないもの〕
 F ・気化器によるもの
 G ・噴射装置によるもの〔デイ - ゼル用を含む〕
 H ・噴射量〔燃料カット・再開を含む〕
 J ・噴射時期〔噴射周期の変更を含む〕
 K ・絞り弁を制御するもの
 L ・スロットルバイパス弁を制御するもの
 M 機関への吸入以前に燃焼空気, 燃料または燃料 - 空気混合気を処理するもの
 N ・EGR を制御するもの
 P ・熱処理〔加熱, 冷却〕するもの

Q	・霧化するもの
R	過給を制御するもの
S	圧縮比を制御するもの〔燃焼室の容積を変化させるもの〕
T	排ガス処理装置を制御するもの〔2次空気を含む〕
U	スワ - ルを制御するもの
V	スタ - タを制御するもの
W	ディ - ゼル機関に用いるもの
Y	安全装置〔機関の異常時の外制御装置の異常に対処するものも含む〕
Z	その他のもの〔吸・排気弁、冷却装置等〕
37/00 310	・制御装置の特徴
37/02	・点火作用をその中を含むもの [2006.01]
39/00	その他の非電氣的制御 [4]
39/02	・4 サイクル機関のためのもの
39/04	・4 サイクル以外のサイクル、例 .2 サイクル、の機関のためのもの
39/06	・燃料が大部分圧縮行程の終りに加えられる機関のためのもの
39/08	・燃料が大部分圧縮行程の前に加えられる機関のためのもの
39/10	・自由ピストン機関のためのもの；回転する主軸のない機関のためのもの
燃焼機関の電氣的制御 [4]	
(1) グル - プ 41/00-45/00 は、電氣的制御装置の電氣的な観点を含む。[6]	
(2) グル - プ 41/00-45/00 は以下を包含しない。[6]	
電氣的制御装置の非電氣的な観点は、グル - プ 1/00 から 39/00 またはサブクラス F02M に包含する。[6]	
電氣的制御装置の電氣のおよび非電氣的な観点、これらは、グル - プ 1/00 から 39/00 またはサブクラス F02M に包含する。[4,6]	
41/00	燃焼可能な混合気またはその成分の供給の電氣的制御 (F02D43/00 が優先) [4]
41/02	・制御信号を発生する回路装置 [4]
41/04	・特定の運転状態に対応する補正の導入 (F02D41/14 が優先) [4]
41/06	・機関の始動または暖機運転のためのもの [4]
41/08	・アイドリングのためのもの (F02D41/06, F02D41/16 が優先) [4]
41/10	・加速のためのもの [4]
41/12	・減速のためのもの [4]
41/14	・閉ル - プ補正を導入するもの [4]
41/16	・アイドリングのためのもの [4]
41/18	・吸気量の測定によるもの [2006.01]
41/20	・出力回路、例、指令コイルの電流の制御のためのもの [2006.01]
41/22	・異常状態のための安全装置または表示装置 [4]
41/24	・デジタル手段の使用を特徴とするもの [4]
41/26	・コンピュータ、例、マイクロプロセッサ、を使用するもの [4]
41/28	・インタ - フェイス回路 [4]
41/30	・燃料の噴射を制御するもの [4]
41/32	・低圧型のもの [4]
41/34	・噴射時期または噴射時間を制御する手段をもつもの [2006.01]
41/34 100	・1 気筒当たり複数のインジェクタ - を設けるもの
41/36	・配電を制御する手段をもつもの [2006.01]

41/38	・高圧型のもの [4]
41/40	・噴射時期または噴射時間を制御する手段をもつもの [4]
43/00	2 つ以上の機能、例、点火、燃料、空気の混合、再循環、過給または排気ガス処理、の結合した電氣的制御 [2006.01]
43/00 301	・制御対象
A	点火を制御するもの
B	・点火時期
C	グロ - プラグを制御するもの
D	燃料 - 空気の混合を制御するもの (E-L 優先)
E	・空燃比〔制御手段を限定できないもの〕
F	・気化器によるもの
G	・噴射装置によるもの、含、ディ - ゼル用
H	・噴射量、含、燃料カット・再開
J	・噴射時期、含、噴射周期の変更
K	・絞り弁を制御するもの
L	・スロットルバイパス弁を制御するもの
M	機関への吸入以前に燃焼空気、燃料または燃料 - 空気混合気を処理するもの
N	・EGR を制御するもの
P	・熱処理〔加熱・冷却〕するもの
Q	・霧化するもの
R	過給を制御するもの
S	圧縮比を制御するもの〔燃焼室の容積を変化させるもの〕
T	排ガス処理装置を制御するもの、含、2 次空気
U	スワ - ルを制御するもの
V	スタ - タを制御するもの
W	ディ - ゼル機関に用いるもの
Y	安全装置〔機関の異常時の外、制御装置の異常に対処するものも含む〕
Z	その他のもの、例、吸・排気弁、冷却装置
43/00 310	・制御装置の特徴
A	閉ル - プ補正を行うもの
Z	その他
43/02	・アナログ手段のみを用いるもの [4]
43/04	・デジタル手段のみを用いるもの [4]
45/00	グル - プ F02D41/00-F02D43/00 に分類されない電氣的制御 [2006.01]
45/00 345	・燃焼機関の異常状態のための安全装置または表示装置
45/00 358	・センサからの信号の前処理部の構成
45/00 360	・特定のセンサに特有なもの (センサ自体の構造はそれぞれのサブクラスを参照)
A	温度
E	大気状態
Z	その他
45/00 362	・クランク軸位置、機関回転数、車速を検出するもの
45/00 364	・燃焼機関の負荷を検出するもの
A	トルク
D	大気圧、燃焼圧は含まない負圧などの圧力
E	・過給圧、例 .2 サイクルクランク室内圧
G	スロットル弁開度

		Z	その他
45/00	366		・・・吸入空気量によるもの
45/00	368		・・・燃焼状態を検出するもの
		A	ノッキングを検出するもの
		F	空燃比を検出するもの (O ₂ センサ F02D35/00,368B)
		S	気筒内の燃焼圧などの圧力
		Z	その他, 例 . 失火検知
45/00	369		・・・燃料供給状態, 例 . 供給量, 燃費, 残量, 性状, を検出するもの
45/00	370		・演算部の構成
45/00	372		・・・マイクロコンピュータ制御に特有なもの
45/00	374		・・・複数の制御対象を制御するための構造に特徴があるもの (単一のマイクロコンピュータによる時分割制御 F02D45/00,372), 例 . 総合制御
45/00	376		・・・記憶手段, 例 . メモリ, 可変抵抗, スイッチ, の使用方法に特徴があるもの
45/00	378		・・・パルス変調手段に特徴があるもの
45/00	380		・・・信号の伝達方法に特徴があるもの
45/00	395		・電源部の構成

